

# 空港制限区域立入承認申請書

申請書は講習受講日の3日前までに庄内空港事務所に提出すること

令和〇年12月1日

山形県庄内空港事務所長 殿

<申請者>

住所又は所在地 山形県酒田市浜中〇〇番地

所属名 (株)〇△□

氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇

連絡先電話番号 0234-42-0000

・制限区域立入承認証(ランプパス)を管理する責任者名で申請してください。※事業所の責任者  
・押印不要です

山形県空港管理条例第8条に規定する空港制限区域の立入りについて、承認を受けたいので庄内空港制限区域安全管理要領第2章第3項第1号aの規定により、下記のとおり申請します。

## 記

1 申請理由 (業務内容) 〇〇〇業務

・開始日は講習受講日にしてください  
・講習受講日は申請前に庄内空港事務所の保安担当と日程調整をお願いします

2 立入期間 令和〇年12月5日から令和〇年9月30日まで

終了日は、開始日から最長2年間の範囲です

3 立入者

氏名	年齢	住所	所属	立入場所
〇〇 〇〇	〇〇	酒田市〇〇〇〇〇〇	(株)〇△□	1 2 3 4 5 6 ( )
●● ●●	〇〇	酒田市〇〇〇〇〇〇	▲▲▲(株)	1 2 3 4 5 6 ( )
				1 2 3 4 5 6 ( )
				1 2 3 4 5 6 ( )
				1 2 3 4 5 6 ( )

下請けの場合は、下請企業の名称です

※：立入場所は下記の区分により申請する区域の番号に○を付すこと。  
なお、「その他」に立ち入る場合は ( ) 内に具体的な場所を記入すること。

1. 全域
2. 着陸帯 (滑走路、場周保安道路含む) ・誘導路
3. エプロン
4. 保安区域 (クリーンエリア、通路、固定橋、可動橋、バケージクレーム)
5. クリーンエリア (保安検査場、待合室、売店)
6. その他 (受託手荷物仕分場)

業務上、立ち入る必要がある場所に○を付すこと。※1. 全域に付す必要がある場合は事前にご相談ください。

様式2 添付

空港制限区域立入承認申請にかかる

## 証 明 書

下記の者は、制限区域安全知識を有する者であることを証明します。

記

氏 名	生年月日	住 所	所 属
〇〇 〇〇	平成 3・12・4	酒田市〇〇〇〇〇〇	(株)〇△□
●● ●●	昭和 50・5・1	酒田市〇〇〇〇〇〇	▲▲▲(株)
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		

山形県庄内空港事務所長 殿

令和〇年12月1日

(管理責任者)

住所又は所在地 山形県酒田市浜中〇〇番地

氏名又は名称及び (株)〇△□

代表者氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇

連絡先電話番号 0234-42-0000

・制限区域立入承認証(ランプパス)を管理する責任者名(様式2の申請者名と同一)にすること。

・押印不要です

空港制限区域立入承認申請にかかる

# 証 明 書

下記の者は、制限区域安全知識を有する者であることを証明します。

記

氏 名	生年月日	住 所	所 属
〇〇 〇〇	平成 3・12・4	酒田市〇〇〇〇〇〇	(株)〇△□
●● ●●	昭和 50・5・1	酒田市〇〇〇〇〇〇	▲▲▲(株)
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		
	昭和 平成 . .		

山形県庄内空港事務所長 殿

令和 年 月 日

空欄で提出  
すること

(管理責任者)

住所又は所在地

氏名又は名称及び

代表者氏名

連絡先電話番号

## 空港制限区域内車両使用承認申請書

申請書は承認を受けたい日の3日前までに庄内  
空港事務所に提出すること

→ 令和〇年12月1日

山形県庄内空港事務所長 殿

<申請者>

住所又は所在地 山形県酒田市浜中〇〇番地

所 属 名 (株)〇△□

氏 名 代表取締役社長 〇〇 〇〇

連絡先電話番号 0234-42-0000

山形県空港管理条例第9条に規定する空港制限区域内における車両使用について、承認を受けたいので庄内空港制限区域安全管理要領第2章第4項第1号の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

登録番号 (整理番号)	車名及び 型式 (年式)	期間	所属又は 所有者	目的及び 使用区域	搭載物件 の 概 要	事故防止の ための措置
庄内500 さ1234	トヨタ DBA-123 (27年式)	R〇.12.5~ R〇.9.30まで	(株)〇△□	〇〇〇業務		
自動車検査証等から転記					必要に応じて記入	

注

- 1) 自動車検査証の写又はこれに準ずるものを添付すること。
- 2) 特殊な形状の車両又は機材の場合は略図を添付すること。(更新の場合を除く。)
- 3) 更新の場合であって、申請内容に変更がない項目(登録番号又は整理番号を除く。)については、記入を省略することができる。

# 庄内空港制限区域内車両使用承認証

No. \_\_\_\_\_

記入不要

下記の車両を下記の地区で使用することを承認する。

令和 年 月 日

山形県庄内空港事務所長

印

自動車検査証等から転記

制限区域内の車両使用箇所を記入

所 属	(株)〇△□	用 途 区 分	制限区域内作業
等 区	エプロン、場周保安道路		
※ 登 録 番 号	庄内500さ1234	※ 事 業 ・ 自 家 用 の 別	事業用
※ 車 両 重 量	1350 kg	※ 車 名	トヨタ
※ 乗 車 定 員	5 人	※ 型 式	DBA-123
※ 最 大 積 載 量	— kg	※ 形 状	箱型
※ 車 両 総 重 量	1625 kg	※ 原 動 機 の 型 式	2ZR-3HH
※ 長 さ	4.48 m	※ 総 排 気 量 定 格 出 力	1.79 ㍓
※ 幅	1.74 m	※ 燃 料 の 種 類	ガソリン
※ 高 さ	1.49 m	※ 車 台 番 号	ZVW30-12345670
有効期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
	令和 年 月 日	記入不要	令和 年 月 日 まで
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		

注 ※印は申請者が記入すること。

(裏)

注意

1. 制限区域内にあるときは、本証を常に車両に備え付け（但し、カード類等備え付けることが困難なものを除く。）係官から提示を求められたときは提示すること。
2. 本証はその目的以外に使用しないこと。
3. 本証を紛失、汚損、または破損したときは速かに届出て再交付の申請をすること。
4. 本証に公印なきもの、または本証の記載事項に変更を加えたものは無効となる。
5. 本証が無効となり、また制限区域内で使用を廃止したときは速かに返納すること。
6. ランプステッカーは常に視認し易い状態にし、汚損変形した時は速かに修復すること。
7. 本証の有効期間満了の日前1ヶ月以内に更新のため所要の手続きをすること。
8. 制限区域内にあるときは、諸規定を遵守するとともに、安全運転に努め、特に航空機の運航の安全を害してはならない。
9. 前各項及び車両取扱規程に違反したとき、または係官の指示に従わないときは、本承認証を保管または没収することがある。

## 制限区域内使用車両明細票

No.

承認年月日

記入不要

令和 年 月 日

申請者名 (株)〇△□

用途別区分	制限区域内作業		
限定事項等			
地区	エプロン、場周保安道路		
※登録番号	庄内500さ1234	※事業・自家用の別	事業用
※車両重量	1350 kg	※車名	トヨタ
※乗車定員	5 人	※型式	DBA-123
※最大積載量	— kg	※形状	箱型
※車両総重量	1625 kg	※原動機の型式	2ZR-3HH
※長さ	4.48 m	※総排気量定格出力	1.79 ㍗
※幅	1.74 m	※燃料の種類	ガソリン
※高さ	1.49 m	※車台番号	ZVW30-12345670
有効期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで	記入不要	
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		

注 ※印は申請者が記入すること。

